

公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

第24回学会・全体研修会

学会抄録集

日時 平成30年6月2日(土)

13:30~17:00

(受付 12:30~)

場所 さいたま市 大宮ソニックシティ

4階 市民ホール

公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

第24回学会・全体研修会

第 24 回 学 会

13:30～14:30 (発表8分 質疑応答3分)

《口演発表》

1. 回復期でのソーシャルハイリスクのある患者特性分析から必要なSW支援を考える
霞ヶ関南病院 榑原次郎氏
2. 医療ソーシャルワークの「変質」に関する研究
ー埼玉県内の急性期病院を対象にした質問紙調査を通じてー
リハビリテーション天草病院 渡辺一生氏
3. 医療型障害児入所施設整備におけるソーシャルワーカーの関与
ー埼玉県立小児医療センターをモデルケースとしてー
埼玉県立小児医療センター 平野朋美氏
4. 外来部門に勤務するソーシャルワーカーの存在意義について考える
さやま総合クリニック 木村優希氏他
5. ソーシャルワーカーの拠り所となるものを創る研修部の取り組み
～新人研修での試み～
埼玉県済生会川口総合病院 三木あゆみ氏他

【講 評/メッセージ】 14:30～15:00

元聖路加国際病院 医療ソーシャルワーカー
特定非営利活動法人 環の会 理事 西田知佳子氏

全 体 研 修 会

15:10～16:40

東京大学大学院人文社会系研究科死生学 応用倫理センター上廣死生学・応用倫理講座 特任教授
会田薫子氏

テーマ『アドバンス・ケア・プランニング』

ー高齢患者の意思決定を支援する』